

# 地域と世界をつなぐ学生の一步を応援！ 姉妹都市グレンドーラ市インターン生派遣事業

市ではグローバル人材の育成を目指して、市内在住の大学生・大学院生を対象に姉妹都市アメリカ・グレンドーラ市へのインターン生派遣を行っています。令和7年度は、8月11日～9月19日の40日間、東京国際大学4年・小久保摩耶さんと筑波大学大学院1年・日和田晴登さんが派遣されました。現地や帰国後の活動について紹介します。

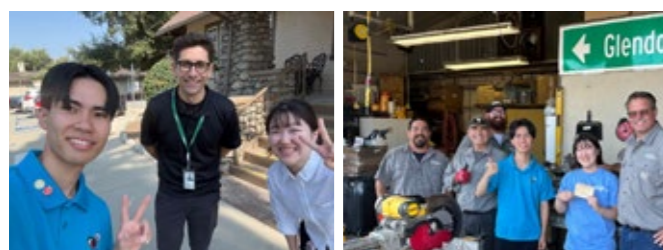


市HP  
ID 25415

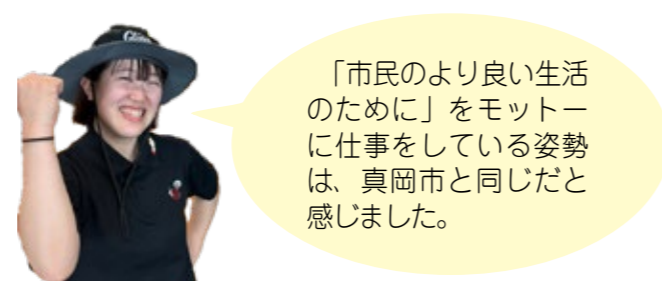
## 異文化への理解を深める

### ● 就業体験

グレンドーラ市の市役所や市関係施設で就業体験を行いました。週ごとに各部署を巡り、スタッフのサポートを受けながら、事業や組織の仕組みについて学びました。



各部署のスタッフと関わります！



「市民のより良い生活のために」をモットーに仕事をしている姿勢は、真岡市と同じだと感じました。



アメリカと日本の働き方の違いを肌で実感

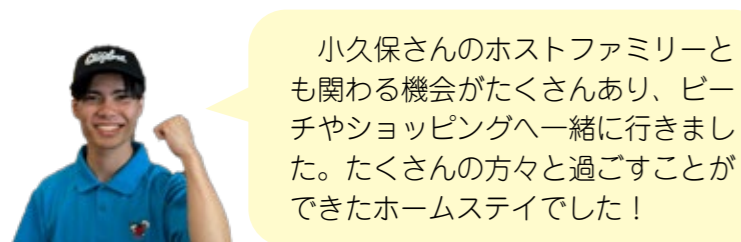
幅広い世代の人々と交流できます！

### ● ホームステイ

滞在中は、グレンドーラ市内の民家でホームステイをしました。ホストファミリーと共同生活をしながら、アメリカの生活様式や文化を体験しました。



週末はホストファミリーの子どもたちのサッカーの試合を観戦することが多かったです。また、ボウリングやゴルフをしたり、スポーツイベントに行ったりなど、スポーツに囲まれた生活でした。

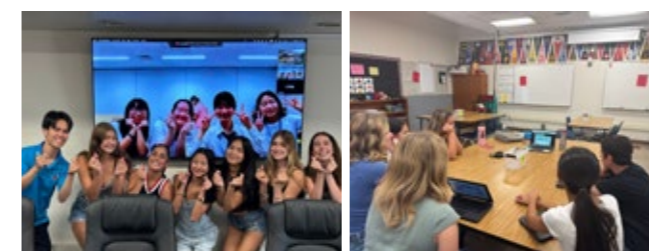


小久保さんのホストファミリーとも関わる機会がたくさんあり、ビーチやショッピングへ一緒に行きました。たくさんの方々と過ごすことができたホームステイでした！



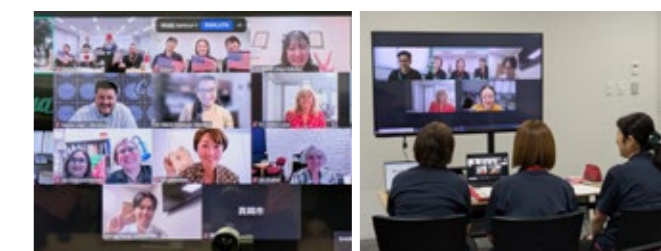
# 姉妹都市グレンドーラ市との交流促進をサポート

### ● 高校生オンライン交流会



現地のグレンドーラ高校で、参加者の調整や交流サポートを行いました。真岡市の高校生が、アメリカの高校生との英会話に果敢に挑戦する姿には心を打たれました。

### ● 職員間オンライン交流会



グレンドーラ市役所のスタッフとの参加者の調整や組織紹介のスライド作成など、準備に時間をかけたことが記憶に残っています。働き方や仕事への価値観の違いを学ぶことができました。

## 帰国後も海外友好都市との交流事業に貢献

帰国後は、真岡市国際交流ボランティア\*として、海外友好都市との交流事業や市内イベントでの国際交流ブースの運営サポートを行い、海外友好都市の認知拡大や異文化への理解を深めることに貢献しています。

\*令和7年度から登録を開始した海外友好都市との交流イベント等のサポートを行う市民ボランティア



市HP  
ID 24739



グレンドーラ市オンライン交流会

大産業祭でのブース運営

monaca でのイベント

## 令和8年度の募集について

令和8年度のインターン生の募集については、詳細が決まり次第、市HPやWeeklyNewsもおかでお知らせします。(問・秘書広報課友好都市交流係Tel 83-8184)



市HP  
ID 24557

### インターン生からのメッセージ



応募を検討している学生の皆さんには「チャレンジしてみる！」という意気込みを持って挑戦してほしいと思います。「姉妹都市について知りたい」「真岡に貢献したい」と思っている学生の方に2期生として活動いただけたらとてもうれしいです。今後も学生の派遣事業や国際交流イベントがある際には率先してアイデアを提案したり、ボランティア活動できる私でいたいと思います！

インターンではグレンドーラの方々からとても親切にいただき、うれしかったです。海外でのインターンと聞くと、不安な気持ちもあるかと思いますが、グレンドーラの方々には優しく接してくれるのでぜひチャレンジしてほしいです。また、市の代表としての派遣なので、自分の言動が市の印象につながるため責任を持って行動してほしいと思います。

